

はじめに

北海道知事 高橋 はるみ

本道において、ものづくり産業は、地域経済を支える重要な役割を担っており、食など本道の優位性を活かしながら、その裾野をさらに拡げていくことが重要です。

近年、道内の食関連産業では、工場の新設にあたり、積極的に道内メーカーから機械を導入する例がみられるとともに、機械メーカーが、自動車関連など他の分野で蓄積した技術を活かして食品加工機械を開発するなど、「食」と「ものづくり」が連携する新たな動きが広がり始めています。

また、商品の高付加価値化や生産の省力化、コスト削減などの取組が求められる中、さまざまなニーズとそれらに対するきめ細やかで迅速な対応など、道内機械メーカーへの期待は高まっています。

こうした中、道では、道内のものづくり産業と食関連産業の連携強化に向けて、食品工場の見学会を通じた機械化ニーズの把握や道外の展示商談会への出展による道内機械メーカーのPRなどに取り組んでいるところです。

道内外の食関連産業の皆様が、新たな加工技術の導入や生産性の向上など、生産基盤の強化に向けて機械・設備等の導入をご検討される際には、是非本書をご活用いただければと思います。

大切なふるさと北海道をより豊かな地域へと築き上げるため、ものづくり産業における道内外の企業間の連携強化や取引の拡大、そして食関連産業との連携の深まりによる双方の発展を心から期待しています。